

警 察 署 協 議 会 会 議 録

直方警察署協議会

開催年月日時	令和5年5月22日 午後3時45分 から 令和5年5月22日 午後5時15分 まで	
開催場所	直方警察署 4階大会議室	
出席者	警察署協議会	会長以下10名
	警察署	署長、副署長、総務課長、会計課長、生活安全課長、 刑事課長、交通課長、警備課長、地域課長、宮若警部交番所長、 総務第二係長
議 事 概 要		
<p>【役員改選、新副会長挨拶（要旨）】</p> <p>微力ながら、直方地区の地域の安全・安心のために尽くしていきたいと思うので、皆様の御協力をお願いします。</p> <p>【会長挨拶（要旨）】</p> <p>新年度、初めての警察署協議会である。春の人事異動で着任された署長をはじめ署員の皆様は地域の安全安心のためにご尽力いただき感謝している。協議会では地域住民と警察署の架け橋となるように意見や要望を出し、また、警察からの協力要請等を地域の方々に伝えていくことができればと思っている。初めて参加される委員の方も警察署の方と意見を交える良い機会と捉え、積極的に意見や要望を出してもらいたい。</p> <p>【署長挨拶（要旨）】</p> <p>当署に着任後、管内の治安情勢の把握に努めているところであるが、我々の職務は、住民の方々が安心・安全に生活できる環境を整えることであり、警察が果たす役割をしっかりと果たしていきたい。また、警察署協議会は諮問機関であるため、委員の方々から受けた御意見はしっかりと検討し、業務に反映させていくこととするので忌憚のない御意見をお願いします。</p> <p>【報告事項等】</p> <p>1 福岡県警察におけるカスタマーハラスメント対策について（総務課長）</p>		

議 事 概 要

2 直方警察署管内の交通情勢等について（交通課長）

(1) 交通事故発生状況等

- ア 発生件数
- イ 直方警察署管内の人身事故の特徴
- ウ 直方警察署管内の死亡事故の概要と特徴
- エ 交通事故抑止のための直方警察署の取組

(2) 飲酒運転の現状等

- ア 飲酒運転事故発生件数と検挙件数
- イ 飲酒運転の特徴
- ウ 飲酒運転撲滅運動

(3) 飲酒運転通報訓練

(4) 反射材の効果体験（反射スコープライト）

3 福岡県警察110番映像通報システムについて（地域課長）

4 「安全・安心まっぷ（直方市・宮若市・鞍手町・小竹町）」の作成について（生活安全課長）

【質問及び回答】

- 生活安全課長から「前回、意見をいただいた、空き缶の投棄に関して、現場を確認したところ、意見のとおり、空き缶等が散在している状況であった。対策として、交通課と連携して夜間に飲酒運転の取締りを兼ねて検問を実施し、不法投棄の罰則や飲酒運転に関する注意喚起文が記載されたチラシを配布した。また、宮若市や直方県土整備事務所に対して看板等の設置等を含めた対策について働きかけを行った。」旨の回答がなされ、委員から「早速、対応していただき感謝申し上げます。引き続きよろしく願います。」との意見がなされた。
- 委員から「ニセ電話詐欺の発生状況について教えてほしい。」旨の意見がなされ、生活安全課長から「福岡県下の発生状況については、平成27年の発生件数は497件、被害額が18.8億円で、その後は減少傾向となり、令和2年の発生件数は201件、被害額は3.9億円であった。しかし、再び増加に転じ、現時点で昨年をはるかに上回る被害が発生している。直方警察署管内の発生状況については、令和元年以降増加しており、令和4

議 事 概 要

年中の発生件数は8件、被害額は約3,000万円で過去最多となり、筑豊地区4警察署の中でも断トツの被害状況である。一方、携帯電話で話しながら銀行のATMを操作したり、コンビニエンスストアで電子マネーを購入しようとしていたりしている高齢者に店員が声をかけてニセ電話詐欺を阻止していただいた事例もあり、ニセ電話詐欺を阻止していただいた方には署長から感謝状等を贈呈している。また、年金支給日に銀行に訪れる高齢者に対して、ニセ電話詐欺に対する注意喚起のためのキャンペーンを行っている。ニセ電話詐欺撃退機能が付いた「まっ太フォン」も効果的であり、高齢者がいる家庭に勧めていただきたい。」旨回答がなされた。

- 委員から「小学校通学路における安全点検等について、どのような取組をしているのか。」旨の質疑がなされ、交通課長から「当署では、年一回以上、2市2町の道路管理者及び教育委員会と意見交換を行い、安全対策について現場点検を行っている。昨年に出された警察関係の要望意見は、横断歩道、歩者分離信号の設置、道路標示（横断歩道、停止線など）の修復、速度違反車両に対する指導等であり、緊急性の高い場所から、順次、道路標示の修復作業を実施し、登下校時間帯においてレーダーや可搬式オービスにより、速度違反車両に対する取締りを行っている。安全教育面では、小学校1年生向けに「横断歩道の正しい渡り方」、小学校4年生向けに「自転車の安全利用等」の交通安全教室を実施している。」旨の回答がなされた。
- 委員から「110番通報時に映像を送ることができるシステムについての説明があったが、事件発生時の現場の状況や水害時の水位などを具体的に映像として把握し、早期対応ができるとのことであり、とてもいいシステムだと思う。」旨の意見がなされた。
- 委員から「先程、説明があった『安全・安心まっぷ（直方市・宮若市・鞍手町・小竹町）』は全戸に配付されているのか。」との質疑がなされ、生活安全課長から「直方市に対しては、防犯講話等の機会を通じて配付し、宮若市、鞍手町、小竹町は全戸に配付している。」との回答がなされた。委員から「とてもいいチラシだと思うので多くの方に配付してほしい。」旨の意見がなされた。
- 委員から「昼間に飲酒運転で検挙された場合、二日酔いが多いのか。」旨の質疑がなされ、交通課長から「二日酔い運転が多いが、昼間から飲酒し、運転している場合もある。」との回答がなされた。

議 事 概 要

【署長総括（要旨）】

- カスタマーハラスメントについては、本来、警察がやるべき業務を行うために、不必要な相談かどうかをしっかりと判断するというものであり、基本的には真摯に話を聞き受理を行う。しかしながら、警察に常習的に電話を架け、その業務に支障を及ぼしたり、職員の負担となっている事案も発生しているため、福岡県警察が全国に先駆けて始めた取組である。
- 通学路の交通安全対策、交通事故防止、不法投棄事案については、継続してしっかりと対策していく。
- 110番映像通報システムは、データ送信料は送信側の負担となるため、重大な事案や重傷事案、規模の大きい災害等の場合に依頼することになる。
- ニセ電話詐欺については、被害防止対策をしっかりと行っていく。
- 住民の方々はより多くの地域の情報を持っていると思われるが、そのような情報があれば、その都度、御意見や御要望をいただきたい。頂いた御意見・要望はしっかりと検討し対応させていただく。

【閉会】

次期開催日等の説明があった後、閉会した。